

各位

株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド

海外子会社が使用するネットワークシステムへの不正アクセスについて(最終報)

2024年12月16日にお知らせいたしましたとおり、当社の海外子会社「A.B. Hotels (The Arch London) Limited」が英国で運営するホテル「The Prince Akatoki London」において、使用しているネットワークシステムに不正アクセスがあったことが確認されました。同システムは不正アクセスを検知すると同時にシャットダウンすることで、外部からのアクセスを遮断しておりましたが、現在は安全が確認されたためすべて復旧しております。不正アクセスの発覚後、外部の専門機関の協力のもと、情報漏洩の有無等の影響範囲について確認を行っておりましたが、調査の結果、情報が漏洩した事実は確認されませんでした。

お客さまをはじめ関係の皆さまには、多大なるご心配をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

本件については、すでに現地子会社より英国データ保護機関(ICO)へ報告しております。

詳細は以下のとおりです。

1. 発生場所: The Prince Akatoki London

※所在地: 50 Great Cumberland Place, Marble Arch, London W1H 7FD

2. 発生時間: 日本時間 2024年12月10日 11:15P.M.頃(現地時間 12月10日 2:15P.M.頃)

3. 発生事象: 同ホテルが使用しているネットワークシステムが不正にアクセスを受けました。なお、システムは不正アクセスを感じたと同時に自動的にシャットダウンされ、外部からのアクセスを遮断しておりましたが、現在は安全が確認されたためすべて復旧しております。

4. 対応: 情報漏洩の被害等が発生していないかも含めて専門機関による調査を行いました。が、情報が漏洩した事実は確認されませんでした。

5. 再発防止: 既存のシステム管理(多要素認証(MFA)を含む)の見直しに加え、情報システム全体にわたってXDR(サイバー攻撃を受けた際、攻撃の痕跡を検知、可視化することで、インシデントの調査、原因特定、対処を行う機能)を強化しました。

以上